

したきりすずめ

木暮正夫 ● 文
村上豊 ● 絵



ワンダー民話館



ワンダー民話館 したきりすずめ

二〇〇五年十一月一日 初版第一刷発行

文 木暮正夫 絵 村上 豊

発行人 小林公成

発行 株式会社世界文化社

東京都千代田区九段北四二二二九

〒一〇二一八一八七

電話〇三(三三二六二)五一一五(販売本部)

〇三(三三二六二)五二二一(編集部)

印刷 共同印刷株式会社

製本 株式会社大観社

禁無断転載・複写

©Masao Kogure, Yutaka Murakami

2005 Printed in Japan

ISBN4-418-05835-4

紙で手を切ることがあります。

絵本の扱いには十分ご注意ください。





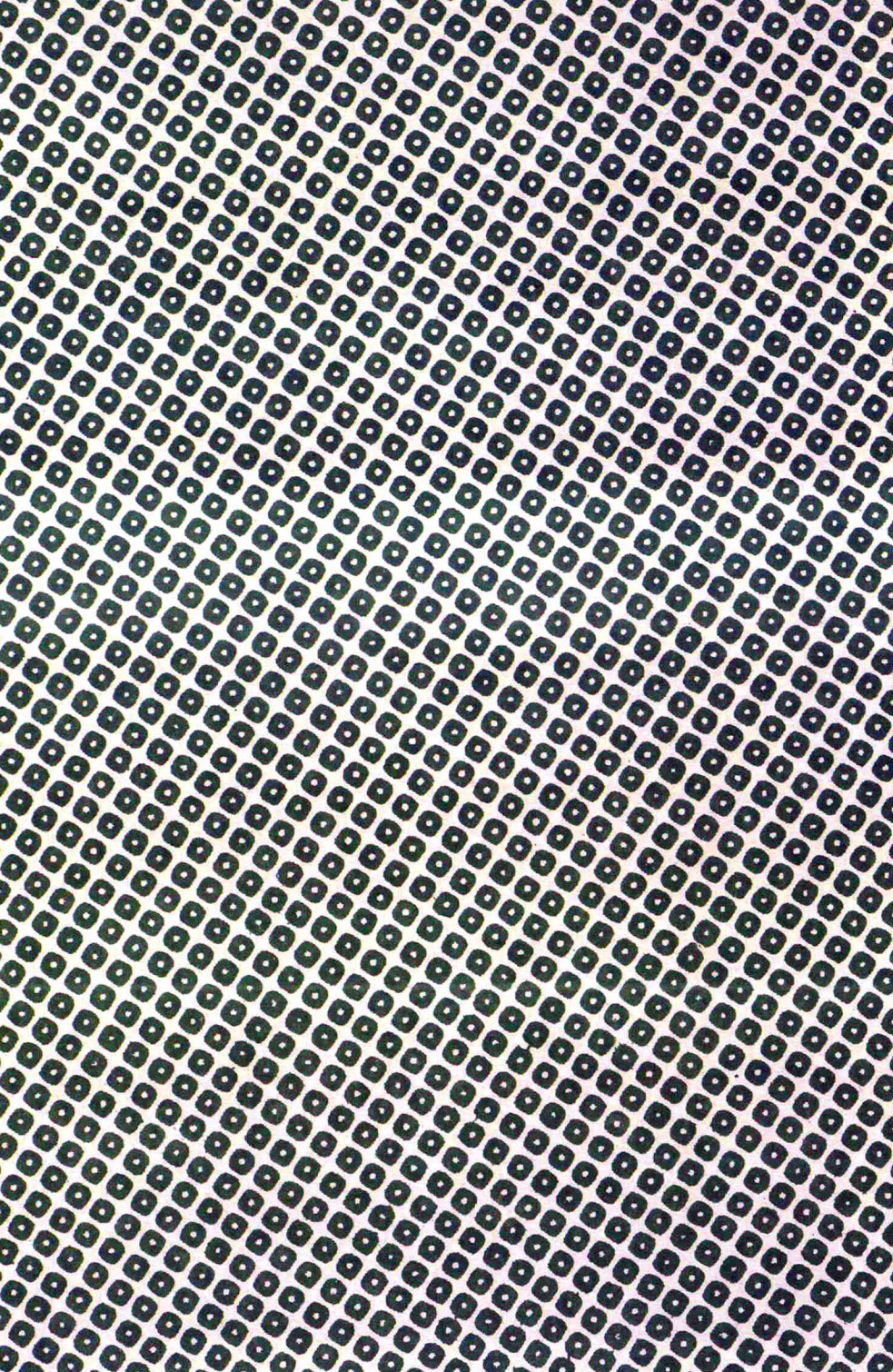
江苏工业学院图书馆
藏书章

ワ
ダ
ー
民
話
館

木暮正夫 ● 文
村上豊 ● 絵

したきりすずめ





文●木暮正夫 絵●村上 豊

したきりすずめ





かし ある ところに おじいさんと
おばあさんが いました。こどもの ない
ふたりは、おじいさんが やまから ひろって
かえった こすずめを そだてて
「おちよんや おちよんや」
と かわいがって いました。









る ひ、おじいさんが やまへ

しばかりに でかけて いくと、

「きようは しょうじの はりかえでも

しましうかね」

おばあさんは かみや はさみや のりを

よういしました。

ところが、その のりを おちよんが たべて

しまったから、さあ たいへん。おこった

おばあさんが、おちよんの したを はさみで

ちよんと きって しまいました。

「いたいよう ちゆん ちゆん……」

おちよんは なきながら やまの ほうへ

にげて いきました。



まから かえった おじいさんは
おばあさんから わけを きくと
「そりゃあ かわいそうな ことを した。
わしが たずねて いて おちよんに
あやまって こよう」
つえを つきつき でかけて
いきました。

したきりすずめの おやどは どこだ……
おちよんすずめの おやどは どこだ……





お

おじいさんが やまおくの かわまで くと、
おとこが うしを あらって いました。

「おちよんの おやどを しりませんか」

おじいさんが きくと、おとこは

「うしの あらいじるを おけで さんばい

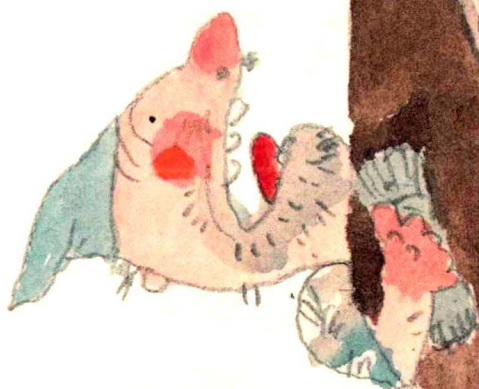
のんだら おしえよう」

おじいさんは しかたなく いうとおりに

しました。すると おとこは

「この さきの うまあらいどんに

おききなさい」





じいさんが かわかみへ いくと、
おとこが うまを あらって いました。

「うまあらいどん うまあらいどん。

おちよんの おやどを しりませんか」

「うまの あらいじるを おけで きんばい

のんだら おしえよう」

おじいさんは しかたなく いうとおり

しました。すると うまあらいどんは

「この さきの なあらいさまに おききなさい」







おじいさんが かわかみへ いくと、
おんなのひとが なつぱを あらって
いました。

「なあらいさま なあらいさま。おちよんのおやどを しりませんか」

「なの あらいじるを おけで さんばいのんだら おしえましょう」

おじいさんが しかたなく いわれたとおりにすると、ようやく おしえて くれました。

「この さきの たけやぶですよ」

